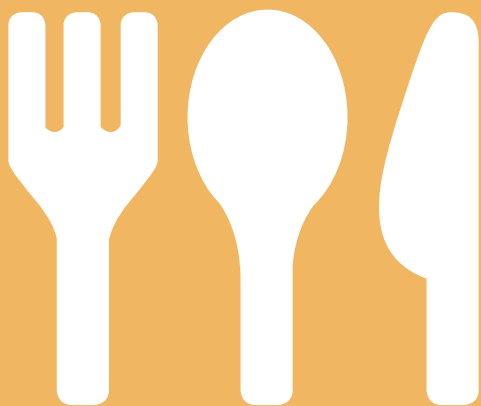
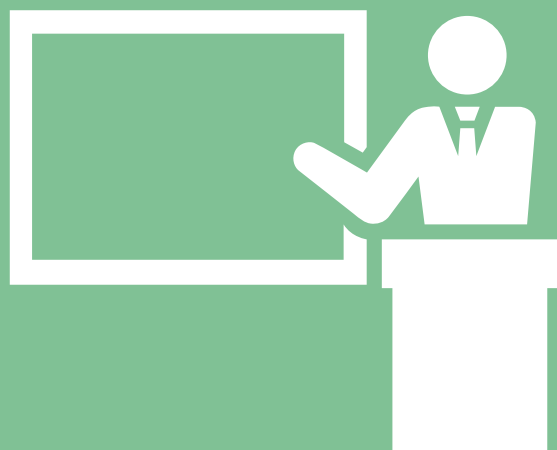


伊東市民病院で ございます。

Vol.15



行事食の紹介～「食べる喜び」は
最高の栄養です～



伊豆思春期研究会伊東フォーラム



わたしたちの部署紹介
Also プロパイダーコース開催報告
ミニコラム 患者満足度調査
地域医療連携室便り



病院理念：市民の生命と健康と生活を守り地域発展に寄与します



11月29日(金) 昼食 秋御膳



10月31日(木) 夕食 ハロウィン

栄養室での取り組み

栄養室では「患者・家族の気持ちと生活を大切に、退院後の生活を視野に入れた栄養ケアを行う」という方針のもと、入院中の患者さんの栄養管理とお食事の提供をしています。私たちは「一人一人の体の状態に合ったお食事を提供して美味しく召し上がって欲しい」「入院中少しでも食べる楽しみを感じてほしい」と考え、厨房委託業者LEOCのスタッフとともに日々食事作りに取り組んでいます。

季節のイベントにあわせて行う「行事食」では、患者さんに楽しんでもらえるよう、患者さんがリハビリで作成した手作りの箸袋を添えたり、行事にまつわるメッセージを添えるなど工夫をしています。患者さんからは「病院でこんな食事が食べられて幸せ」「彩りがよく、目でも楽しめた」などのお声を頂いています。



行事食のご紹介

「食べる喜び」は最高の栄養です

また、栄養室では地域の新鮮な食材を使用した伊東らしい献立の提供もしています。11月13日にはその一環として、伊豆のみかんジュース、だいたいドレッシングを使用した食事の提供を行いました。



11月13日(水) 昼食 地産地消イベント

給食委託業者LEOCよりコメントをいただいておりますのでご紹介いたします。

毎日患者さんのために、従業員一同美味しい料理、きれいな盛り付け、笑顔で配膳を心がけています。これからも精いっぱい頑張っていきます。

伊豆思春期研究会伊東フォーラム

保健、医療、福祉、教育などの専門職と一般市民を対象として、養育困難とされる障害児などへの育児支援の現状と課題に関するフォーラムを開催し、一般参加者、講師等合わせて91名が参加しました。合理的配慮に関する誰もが暮らしやすい共生社会の実現に向けた育児支援を向上させることを目的に、地域医療支援病院事業の一環として、日本産前産後ケア・子育て支援学会と共に開催しました。講演者からは、社会的に養育困難とされるケースでも、ありのままのその子を認め、社会の一員として地域で過ごす人たちが

一緒に悩み、喜び、生活する重要性が強調されました。

シンポジウムでは、社会資源の利用方法や、ご家族から支援者に望むこと、災害時の対応など、それぞれの地域で感じている実際の課題に活用されるための討議がなされました。

参加者からは、各地域の現状を知るだけでなく、日本全国の取り組みを知ることができ、自分の日々の支援活動に活かせる貴重な機会であったとの感想を得られました。



子どもたちがより健やかに成長するために必要なことは何か、地域一丸と
なって考える良い機会となりました

患者満足度調査

当病院では、通院中および入院中の方々に当病院に対してのご意見をお聞きする「患者満足度調査」を年1回実施しております。ご協力いただきました患者さんとご家族の皆さま方に厚くお礼を申し上げます。

このコーナーでは、いただいた貴重なご意見をご紹介いたします。ご意見は病院内の全部署で共有し、今後もより一層、医療の質の改善活動に取り組んでまいります。

ご要望いただいた声

*小さい病院（町医者）に紹介しないで継続して診てほしい。

ご要望に対する回答

当病院は「地域医療支援病院」としての役割があります。開業医と連携をとることにより、MRI・CTなどの検査を受けることができ、継続的な治療につなぐことができます。また、患者さんは開業医がかかりつけ医になるため、健康面での相談などができ、必要により紹介状での受診ができます。その際には待ち時間が少なく受診ができます。ご理解ご協力をいただくと幸いです。

お褒めいただいた声

*両手杖で入り口から整形診察室まで来る間でも職員の方皆様大変心にかけてくださり感謝です。

ALSOプロパイダーコース 開催報告

10月19日(土)～10月20日(日)にALSOプロパイダーコースが当病院講堂にて開催され、地域医療振興協会施設と地域病院の産婦人科ならびにその他の診療医師や研修医、助産師29名が参加しました。

へき地・離島など医療資源が乏しいとされる地域の施設において、産婦人科医を総合医(家庭医)がサポートし、一方で総合医(家庭医)が産婦人科医のサポートや助産師との協力のもとに、産科診療や分娩に関わることができる診療体制作りとスムーズな協力体制作りを目的として開催されました。

ALSOって?

Advanced Life Support in Obstetricsの略で、症例検討やシミュレーションなどを通して、妊娠初期から後期までの産科管理と、妊娠および分娩中に起こりえる急変に多職種チームで対応するための知識・技能・態度を習得するための教育コースです。

私たちの部署紹介

3南病棟

3南病棟は外科、形成外科、脳神経外科、耳鼻科、消化器内科の患者さんを中心とした病棟です。

外科系のため入院期間は10日前後が中心です。患者さんの入れ替わりが激しいため、患者さんやご家族とのコミュニケーションが取りにくいのが悩ましいところですが、患者さんが回復されて笑顔で退院されていく時の喜びは何にも代えがたく、忙しさも吹き飛びます。これからも地域の中核病院の外科領域を担う病棟として頑張っていきたいと思えます。



地域医療連携室便り

地域連携懇談会

11月18日(月)に伊東市医師会館にて第12回地域連携懇談会が開催され、28名が参加しました。今回は「在宅医療」をテーマに、伊東市内における在宅医療の現状、当病院の体制や今後の課題について、山本医師会長、地域医療連携室職員、総合診療科医師がそれぞれの立場で説明し、参加者は真剣に聞き入っていました。



山本医師会長による講演の様子

